

ぺんぎん組(0歳児)

令和4年7月
子生和保育園

～ じぶんでたべたい！ ～

食べることへの意欲が出てきて、自分でスプーンを持って食べようとしたり、コップを持って飲もうとしたりしています。



手づかみ食べをする中で、目と手と口を連動することができるようになってきました。柄の長いスプーンを使い、保育士と一緒に持って食べることから始め、次第に自分でスプーンを引き寄せるようになりました。「もぐもぐ、ごっくん。」と、マスク越しですが口元を見せて口の動かし方を知らせます。

自分で飲もうとコップを持ちますが、最初はこぼしてしまいます。少量ずつ数回にして、大人が手を添えるうちに、自分で手を添え飲むことができるようになってきました。気持ちが先走り、前のめりになってしまうときは、体を起こして座骨を立て姿勢を正してあげると、コップを傾けて上手に飲むことができます。



食べる量や種類が増え、食べる楽しみを体験する中で、食への意欲が育まれます。自分で食べることと、きれいに食べることを経験できるように、一人一人に合わせて援助し、食べることへ向かう気持ちを大切にしています。